# 森林 かを守り育てています



福島県の森林は、県土の約70%を占め、豊かな自然環境と良好な 生活環境を生み出しています。

県民共有の財産であるこの豊かな森林を守り育て、次世代に引き 継ぐため、平成18年度から森林環境税を導入し、「県民一人一人が 参画する新たな森林づくり」に取り組んでいます。





# 森林環境税を活用した取り組み

森林環境税条例に基づき2つの基本目標を掲げ、7つの施策分野により、基本理念である 「豊かな森林文化のくに・ふくしまの創造」の実現を目指します。



森林・林業とのふれあい

県産材利用等の PR

# 森林環境税を活用した事業一覧

### 森林環境の適正な保全 1

### 1. 森林整備事業

### ■森林整備事業

森林施業の集約化を図り、公益的 機能が特に高い区域内の、荒廃が心 配される森林において実施する森林 整備や既設作業路の改良を支援します。

事業主体 林業事業体

### ■森林資源造成支援事業

森林資源を持続的に循環利用して いけるよう、再造林や下刈、一貫作 業システムによる伐採・再造林を支 援します。



間伐実施箇所



苗木の植栽

事業主体 森林所有者、 林業事業体、森林組合

### 2. 里山林整備事業

森林づくりへの意識の醸成や森林 と人との絆の回復を図るため、地域 住民による里山林の整備を支援し、 野牛動物との共生・牛活圏の安全確 保のための森林環境整備を行います。



緩衝帯の整備状況

事業主体
任意の団体等

### 3. 森林整備地域活動支援交付金事業

森林経営計画の作成を行うために必要な森林現況調査、境界 確定等を支援します。

事業主体 市町村、林業事業体、森林組合等

### 4. 森林環境適正管理事業

森林情報を電子データ化した福島県森林 GIS を活用した森林 情報の発信(ふくしま森まっぷ)及び運営を行います

ふくしま森まっぷ 事業主体 福島県

### 森林資源の活用による 2 持続可能な社会づくり

# 5. 間伐材搬出支援事業

### ■間伐材運搬経費支援事業

間伐材を山元土場から原木市場等へ運搬する経費の一部を支 援します。

事業主体 市町村、林業事業体、森林組合等

■林内作業路整備支援事業

間伐材を山元土場から原木市場等 へ運搬するための林内作業路を開設 する経費の一部を支援します。



間伐材の積込み

### 6. 森林整備促進路網整備事業

持続的な森林整備を促進するた め、耐久性のある作業道整備に要す る経費を支援します。

事業主体 林業事業体、 森林組合



作業道の整備状況

### 7. ふくしまの低炭素社会づくり推進事業

### ■緑の住宅普及支援事業

安全・安心な県産材製品や、県産 材を活用した住宅の良さ等を PR す るための普及活動を行います。





住宅モデルを展示したイベント

### ■木質バイオマスで CO2ダイエット事業

間伐等により発生した林地残材を 燃料として活用するため、搬出・運 搬する経費の一部を助成します。ま た、ペレットストーブ及び薪ストー ブの住宅や事業所等への導入を支援 します。



ペレットストーブ

事業主体 県内木材関係団体

### ■ふくしま木の家・担い手応援事業

県産木材を活かした家づくりの担い手である県内の大工・工 務店等で構成された生産者グループの活動を支援します。

事業主体 建築住宅関係団体

### ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業

県産木材と県内の大工・工務店を 活用して木造住宅を建てた建築主に 対して、県産品等と交換可能なポイ ントを交付します。

事業主体 木材関係団体





事業主体 市町村、林業事業体、 森林組合等

# 8. もっともっと木づかい推進事業

### ■木景観形成促進事業

公共性の高い民間施設を対象に、 デザイン性、PR効果に優れた県産 材を活用した景観を創出します。

事業主体 民間団体等



県産材で整備した施設

 木とのふれあい創出事業 児童・生徒などが木材製品に接す る機会や木材によるものづくりを学 習、体験する機会を創出します。

事業主体 福島県

小学校での木工教室

### ■木材製品需要拡大技術導入事業

新たな木材の利活用に役立て る実践的な取組を幅広く募集し、 優れた事業提案に対して支援し ます。

事業主体 民間団体等



### ■ふくしま県産材で東京2020大会サポート事業

東京2020大会の関連施設に県 産材や木製ベンチを提供し、大会 終了後に県内の公共施設等でオ リンピックレガシーとして再利 用します。

事業主体 福島県

### ■木製食器で木づかい事業 木製食器等の利用促進を食べ

残しゼロ協力店で行います。

事業主体 福島県





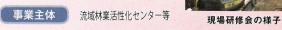
### 県産材を使った木製プレート

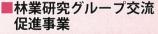
林業研究グループによる体験活動

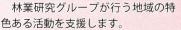
# 9. 地域林業技術伝承事業

### ■地域林業技術伝承事業

地域の特性を活かし多様な森林づ くりに向けた施業技術の実証等を支 援し、各地域の条件を踏まえた施業 システムの構築と継承を行います。







事業主体 林業研究グループ

### 市町村が行う森林づくり等の推進 3

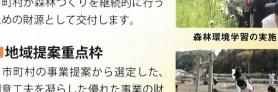
### 10. 森林環境交付金事業

市町村が独自性を発揮して創意工夫を凝らした事業を展開す ることができるよう、森林環境基金の一部を交付します。

### ■森林環境基本枠

■地域提案重点枠

すべての県民が森林づくりに参加 する機会を幅広く確保し、すべての 市町村が森林づくりを継続的に行う ための財源として交付します。



創意工夫を凝らした優れた事業の財 源として交付します。

事業主体 市町村

地域住民による苗木(ヤマザ クラ)の植栽

### 県民参画の推進 4

### 11. 花粉の少ない森林づくり事業

### ■花粉の少ない森林づくり推進事業

花粉症対策品種等のコンテナ苗木 を養成し、住民参加型の森林づくり 活動に苗木の供給を行うとともに、 花粉症対策品種の採種園の整備を行 います。



森林づくり活動での少花粉スギ植栽

### 事業主体 福島県

### 12. 林業普及推進事業

森林・林業・木材産業の果たす役 割や県民参画による森林づくりを推 進するために開催している林業祭に おいて、森林・林業・木材産業の PR を行います。



事業主体 福島県

林業祭の開催

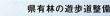
### 13. 森林環境学習の森整備事業

### ■森林学習フィールド整備事業

森林環境の重要性や林業の役割に ついて学習するためのフィールドと 併せ、未来につなぐ森林づくりの理 念を発信する拠点を整備し、広く情 報発信を行います。







### \$, V) 14. 森林づくり総合対策事業

### 森林ボランティア団体活動支援事業

森林整備活動を行うボランティア団体へ活動支援を行います。

事業主体 森林ボランティア団体等非営利団体

### 森林ボランティアサポートセンター事業

県民の森林ボランティア活動への参加を支援する森林ボラン ティアサポートセンターを開設します。

事業主体 福島県



森林ボランティアサポートセンター TEL 0243-48-2040

【森林ボランティアに関するお問合せ】

ホームページ 福島県森林ボランティアサポートセンター 榆

### もりの案内人養成事業

森林の役割や重要性を広く県民に伝える指導者「もりの案内 人」を養成する講座を開催し、その認定を行います。

事業主体 福島県

### ■グリーンフォレスター養成事業

森林づくりの技術指導者となる人材を育成する講座を開催 し、「グリーンフォレスター」として認定を行います。

事業主体 福島県

### ■みんなで支えよう森森(もりもり)元気事業 企業やNPO等が行う森林整

備活動のフィールドの斡旋・認 定及び協定締結森林整備活動等 に対する支援を行います。

事業主体 福島県



企業による森林づくり

### 15. 県立学校における森林環境学習推進事業

県立学校が行う森林の環境に関す る学習や、森林に関わる職業に関す る学習などに対する活動経費を支援 します。

事業主体 福島県



高校生による林業体験

もり

# 16. ふくしまからはじめよう。森林とのきずな事業

### ■森林環境情報発信事業

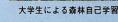
本県の森林の現状や取組などの森林環境に関する情報を収集 し発信するとともに、森林認証制度の普及 PR を推進します。

事業主体 福島県

### 若者の森林自己学習支援事業 県内の大学等におけるサークル活



動など、グループによる森林に関す る自己学習活動を推進します。



事業主体 学生等、県内高等教育関係団体

# 17. 森林・水循環推進事業

県内流域において森林・水環境教 育等を実践するための各流域の特色 ある森林・水資源等を生かした相互 交流・体験の機会を創出します。



18. エコ七夕事業

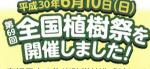
事業主体 福島県

幼稚園・保育園・こども園でエコ に関する願い事をする七タイベント を行います。





**県庁でのエコナ**な



南相馬市の海岸防災林造成地にて 皇、上皇后両陛下のご臨席のもと開催し ました。約8,000人の方に参加頂き、緑 豊かなふるさとの再生と、復興に向け力 強く歩む本県の姿を広く発信しました。



全国植樹祭の準備・開催には森林環境税(県民参画の推進)を活用しました。

### ふくしまの森林文化の継承 5 19. ふくしまの森林文化継承事業 ■ふくしまの森林文化継承事業 県内の森林文化記録映像の作成、公開体験プログラム、森林 文化出前講座を行います。 森林文化記録映像をホームページで公開しています。 ふくしまの森林文化 事業主体 福島県 検索 ■木(森)に由来する伝統文化継承事業 県内の木(森)に由来する 伝統文化体験イベント等を行 います。 事業主体 福島県 研修会の様子 (漆掻き)

### 森林環境の調査 6

20. 森林環境等調査発信事業

幼稚園等に導入した木製設備の使用状況を調査し、発信を行 います。

事業主体 福島県

### 森林環境基金の運営 7

### 21. 森林環境基金運営事業

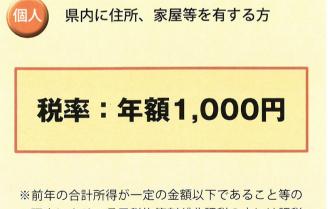
森林環境基金制度への理解促進と、事業の適性な運営を行い ます。

事業主体 福島県

# 森林文化のくに・ふくしま県民憲章

(前文) ふくしまには豊かな森林、そして清流、湖沼、海、澄んだ空があります。 私たちは、遠い祖先のころから、森林に育まれた多くのいのちの一員として生きてきました。そして、森林に 感謝し、畏れ敬い、多彩な森林文化を育みながら、人や物を大切にする優しい心も深めてきました。 しかし、ときにこの感謝や畏れ敬う気持ちを忘れ、母なる森林やそこに棲む多くのいのちを傷つけることもし ました。 今、私たちは、ふくしまの森林が未来も豊かであり続けるよう守り育て、その心を次世代に引き継ぐ責務があ ると考えます。 そのためには、私たち一人一人が、森林の恵みにより生活が支えられていることを理解し、森林づくりの大切 さを考え、今できる身近なことから行動することが大切です。 私たち一人一人は、ここに、豊かな森林文化のくに・ふくしまを創ることを誓い、この憲章を制定します。 (本文) わたしたちは、 1 森林を敬い、あらゆるいのちを尊びます。 2 森林にふれあい、心豊かに生きます。 3 森林の恵みに感謝し、活かします。 4 森林を守り育て、未来につなぎます。 ○この県民憲章は、豊かな森林を守り育て、健全な状態で次の世代へ引き継いでいくため、平成17年11月20日に制定しました。

森林環境税により、県民と企業の皆さまに支えていただきながら、森林づくりに取り組んでいます。



※前年の合計所得か一定の金額以下であること等の 理由により、県民税均等割が非課税の方には課税 されません。



### 税率:年額法人県民税均等割の10%相当額

区分	年税額
公共法人、公益法人等 資本金等の額が1,000万円以下の法人	2,000円
資本金等の額が1,000万円を越え 1億円以下の法人	5,000円
資本金等の額が1億円を越え 10億円以下の法人	13,000円
資本金等の額が10億円を越え 50億円以下の法人	54,000円
資本金等の額が50億円を越える法人	80,000円

